

社名を

「日本郵政コーポレートサービス」に変更します。

当社は、2007年の郵政民営化の際、人材派遣会社として、「日本郵政スタッフ」の社名で創業しました。その後、2011年に郵政グループのシェアードサービス会社として位置づけられ、主要な業務では、2013年には給与計算業務を、2017年には健康管理業務を受託しております。

さらに、2021年5月には郵政グループの中期経営計画である「JP ビジョン 2025」において、郵政グループ各社の業務について集約効果が大きい業務は一括してBPR/DXによる効率化を行い、グループ内シェアードサービスセンターである当社に集約されることとされております。

これまでも当社では、郵政グループで培ってきたノウハウを活用して、給与計算業務等をお客様に提供してきました。

「JP ビジョン 2025」に基づいて、郵政グループのシェアードサービスは、より一層拡大・DX化していきます。今後とも、当社は郵政グループで培い、充実されるシェアードサービスのノウハウを活用して、人事・総務・経理等の共通的業務を中心としたコーポレートサービスを、人材サービスとともにお客様にお届けしていきます。

つきましては、2022年6月1日から社名を「日本郵政スタッフ」から「日本郵政コーポレートサービス」に変更いたしました。

日本郵政コーポレートサービス（略称：JPCS）では、次の3点を大事にしていきます。

- お客様本位の視点に立ち、大きな「お客様満足」（CS）を実現していきます。
 - 「DX」を推進し、効率的なコーポレートサービスをお客様にお届けします。
 - 「人」がサービスを支えます。～人にやさしく 人を活かして～
- 今後とも、当社のサービスをご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

2022年6月

日本郵政コーポレートサービス株式会社

代表取締役社長

和田 浩司